

プラタナスだより 10月号

2026年10月6日発行

障害を越えて共に生き共に働こう



住所：東京都東久留米市前沢1-4-25
電話：042-420-9080

2026年の夏も楽しみました



納涼祭

8月28日（金）プラタナスにて森の会主催の『納涼祭』が開催されました。当日は暑い中、メンバーさんやご家族、ご近所の方、他団体の方がたくさん遊びにきてくれて、大いに盛り上がりました。



プロダンサーの凄さを見せてくれたのは、東久留米市在住で世界でも活躍されているhanaさん。ダンス中はカッコよくて、素顔はとってもかわいい彼女の魅力に触れ、みんなすっかりファンになってしまいました。



今年のテーマ曲はアイドルグループのキャンディーチューンの『倍倍 FIGHT!』でした。テンポが速くて、毎日練習を頑張りました。



祭りに向けてみんなで準備も頑張りました。



夕涼み会

8月1日（土）毎年恒例の夕涼み会が学芸大学付属特別支援学校で開催されました。今回は記念すべき30回目。当日は酷暑日でしたが、市内の様々な福祉施設がブースを出し、楽しく交流できました。片付けが済んだら、最後は打ち上げ花火。まだ少し明るかったのですが、夏のよい思い出になりました。



そろそろ花火が始まるよ～

第44回 いのちかがやけ作品展

9月26日（土）～9月28日（月）まで東久留米市役所にて開催されました。今回はそれぞれが好きな物を絵にして、かるたに仕上げました。自分の絵を探して楽しみました。



障害者施設で働く人とは？

身近に障害を持った方がいない場合、「障害者施設の職員は先生なの？」と思う方がいらっしゃると思います。職員は決して何かを教える先生ではなく、（それぞれの障害によって苦手な部分を）サポートする生活支援員です。障害者支援は奥が深く、難しさもあります。ただ、福祉の現場は特技や趣味を活かせる職場とも言え、面白い部分でもあります。歌やダンス・絵や工作が好き、手先が器用、人前で話すことや車の運転が得意などです。毎日忙しいですが、たくさんの笑顔に癒される職場でもあります。



スイカありがとうございました



ご近所の方よりスイカをいただきました。
いつもありがとうございます。
甘くてとっても美味しかったです。

応急救護講習



9月某日東久留米消防署の方に来ていただいてプラタナスとグループホームの職員が AED の使い方と心肺蘇生について学びました。最近は救急車が到着するまでに時間がかかることが多いそうです。救急車が来るまで複数人で交代しながら心肺蘇生を続けることが重要だそうです。

救急車の適時・適切な利用のお願い
病院？救急車？迷ったら…
#7119
☎電話で相談 東京都消防庁 救急センター
📱ネットでガイド 東京都消防庁 救急ガイド
こちらからもつながります
03-3212-2323
042-521-2323
東京都消防庁 東京都医師会 東京都保健医療局

リサイクル資源回収のお願い



プラタナスではアルミ缶、牛乳パック、ペットボトルのキャップを集めています。直接プラタナスまでお持ちいただくことも出来ますし、ご連絡いただければ回収に伺うことも出来ます。集めたリサイクル資源は利用者さんの仕事や給料につながります。ご協力よろしくお願いします。

連絡先：プラタナス
住所：東京都東久留米市前沢 1-4-25
電話：042-420-9080

ホームページ



Instagram



PLATANUS_MORINOKAI